

国立大学法人
上越教育大学 学校教育学部
学生募集要項 2023

インターネット出願のため、この学生募集要項に出願書類は添付されていません。

本学の入学試験の出願方法は「インターネット出願」です。
 インターネット出願サイトで「アカウント作成」後、出願期間内に
 「出願内容の登録」・「検定料の支払い」・「出願書類の提出」を
 完了してください。

入試関係日程一覧

入試方法	インターネット出願登録期間 及び検定料支払期間	出願期間 (出願書類提出期間)	試験日	合格者の発表
学校推薦型選抜	令和4年12月2日(金)10時 ～ 12月9日(金)15時まで	令和4年12月2日(金) ～ 12月9日(金) <u>17時必着</u>	令和5年1月25日(水)	令和5年2月14日(火)
一般選抜 (前期日程)	令和5年1月23日(月)10時 ～ 2月3日(金)15時まで	令和5年1月23日(月) ～ 2月3日(金) <u>17時必着</u>	令和5年2月25日(土) ～ 2月26日(日)	令和5年3月9日(木)
一般選抜 (後期日程)			令和5年3月12日(日)	令和5年3月22日(水)
追試験 (前期日程 後期日程)			令和5年3月22日(水)	令和5年3月26日(日)

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況、並びに災害等の不測の事態により、本要項に記載されている「一般選抜」及び「学校推薦型選抜」の選抜方法や試験時間等を変更して実施することがあります。

変更を決定した場合は、直ちに本学ホームページにて周知しますので、出願の前や試験日の直前は、最新の情報にご注意願います。

[二次元コード]

URL : <https://www.juen.ac.jp/>



目 次

	ページ
新型コロナウイルス感染症に伴う対応等	3
新型コロナウイルス感染症の感染防止のためのお願い	3
I 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	5
1 教育の理念・目的	5
2 学校教育学部目標	5
3 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	5
II 募集人員・入学者選抜方法等	7
1 募集人員	7
2 入学者選抜方法	7
3 出願資格	7
4 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	8
III 出願に当たっての留意事項	11
IV 出願手続	12
V 受験上又は修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	16
VI 一般選抜	17
前期日程	17
募集人員	17
入試方法	17
試験の日程	17
試験場	18
試験の実施方法	18
配点等	19
合格者の発表	19
入学手続	19
その他	20
後期日程	21
募集人員	21
入試方法	21
試験の日程	21
試験場	21
配点等	21
合格者の発表	22
入学手続	22
その他	23
追試験(前期日程, 後期日程)	24
受験対象者	24
申請受付	24
申請書類	24
申請方法	25
入試方法	25

試験の日程	25
試験場	25
配点等	26
合格者の発表	26
入学手続	26
その他	27
追加合格	28
追加合格者への通知等	28
入学手続	28
VII 学校推薦型選抜	30
募集人員	30
推薦要件	30
入試方法	30
試験の日程	31
試験場	31
配点等	31
合格者の発表	31
入学手続	31
入学辞退手続	32
その他	33
VIII その他	34
大規模災害で被災した志願者への検定料等免除	34
入試の個人成績等の開示	35
出願状況等の提供	36
麻疹等感染症の抗体検査とワクチン接種にかかる証明書の提出	36
教育実習等に係る費用負担	36
ノート型パーソナルコンピュータの所持	37
体温計とマスクの所持	37
キャンパス敷地内全面禁煙	37
多目的トイレの設置	37
本学に関する問い合わせ	38
<参考>	
コース・領域の紹介	39
<附録>	
令和4年度入試合格者成績情報	40
令和4年度入学試験状況	40
令和4年度上越教育大学入学者選抜試験 試験問題	41
本学へのアクセス	裏表紙

新型コロナウイルス感染症に伴う対応等

本年度（令和4年度）に実施する令和5年度入学者選抜は、昨年度に引き続き、本学を試験会場とし、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けた対策を講じて、試験を実施します。

1 一般選抜の「追試験」

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者への特例措置として、一般選抜（前期日程）と一般選抜（後期日程）の追試験を行います。

なお、入試方法は、大学入学共通テストの成績及び面接の評価結果を総合して、入学者を選抜します。

2 学校推薦型選抜の「推薦書」

部活動等における大会や資格・検定試験等が中止・延期等のため参加できなかった場合は、成果獲得に向けた努力のプロセス等について記載を求めます。

3 調査書の取り扱い

新型コロナウイルス感染症の影響により、出席日数や特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって特定の入学志願者を不利益に取り扱うことがないようにします。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のためお願い

1 次のいずれかに該当する方は、受験できません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- (2) 試験日前日までに保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当するとされ、試験日当日に自宅等待機とされている者
- (3) 試験日前日までに海外から日本に入国し、試験日当日に自宅等待機とされている者（海外から日本に入国して受験する場合、受験生は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できないため、待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。）

2 次のいずれかに該当する方は、受験を控えてください。

- (1) 試験の前から又は試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある者
- (2) 基礎疾患等により重症化しやすい者で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある者
- (3) 試験の前から発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続いている者

3 上記1または2により、本年度に実施する一般選抜（前期日程または後期日程）を欠席する場合に限り、一般選抜（前期日程または後期日程）の追試験を受験することができます。

なお、学校推薦型選抜については、追試験を実施しません。

4 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

5 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

6 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください。なお、何らかの事情によりマスク着用やアルコールによる手指消毒が困難な場合は、事前に上越教育大学入試課（電話：025-521-3294）まで相談してください。

また、休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

- 7 試験当日、試験室の換気のため、出入口の扉の開放等を行う時間帯があるので、上着など暖かい服装を持参してください。
なお、試験当日は試験場で食堂の営業は行いません。一般選抜（前期日程）の受験者は、第1日目（2月25日）に昼食を持参し、あらかじめ指示された時間内に自席で食事をとってください。
昼食時は、マスクを着用していないことから、他者との会話はせず、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- 8 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことをお勧めします。
- 9 日頃から「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理を心がけてください。

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

上越教育大学では、「上越教育大学学校教育学部における卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施及び入学者受入れの方針」を策定し、公表しています。

以下に、教育の理念・目的、学校教育学部の目標、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を示します。

1 教育の理念・目的

上越教育大学（以下「本学」という。）は、本学大学憲章に基づき、子供の未来を切り開くことのできる確かな実践力を備え、我が国の教育を担う中核的・指導的な教員の養成を目指している。

教員という職業は、豊かな人間性に支えられた専門職である。その専門性には、子供たちの学習と生活を支援でき、そして人類の築き上げた文化を全体として理解・把握する、つまり様々な学問分野の考え方を整理・統合し、人間の文化的営みを理解できる総合的な資質・能力が求められている。

そのため、本学では、「21世紀を生き抜くための能力（基礎力・思考力・実践力）」を身につけ、「人間力（優れた人格・豊かな感性・未来創造力）」を備え、さらに「教育実践力（豊かな教養・高度な専門的知識・優れた教育技術・使命感・創造力・人間愛）」及び「学び続ける力」を有する教員を養成する。

2 学校教育学部の目標

主として初等教育教員の養成に関する社会的要請に応えるべく、深い人間理解と豊かな学識及び優れた教育技術を備えた教員を養成する。

そのため、教員としての使命感や責任感を育むとともに、社会性や対人関係の力、子供を理解し学級を運営する力、人文科学・社会科学・自然科学・芸術・スポーツについてのバランスのとれた専門的能力とその指導力など、教員に必要な基本的資質と実践的な能力を養成する。

3 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

(1) 本学では、以下に掲げる学生を求めている。

ア 高等学校等における基礎的な知識・技能を十分に修得している。【知識・技能】

イ 物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを適切な方法で表現し、他者に伝えることができる。【思考力、判断力、表現力】

ウ 生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

エ 教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めていこうとする態度を備えている。【人間力】

(2) 以上の受入れの方針に基づいて、本学では、一般選抜（前期日程・後期日程）と学校推薦型選抜の三つの方法により、学力の3要素等を多面的・総合的に評価し、入学者を選抜する。

選抜区分	選抜方法	学力の3要素等			
		知識・技能	思考力判断力表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	人間力
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		
	小論文		○		
	実技検査（音楽・美術・体育から選択）	○			
	集団面接			○	○
	調査書			○	
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接			○	○
	調査書			○	

学校推薦型 選抜	大学入学共通テスト	○	○		
	個別面接			○	○
	推薦書	○	○	○	
	自己推薦書			○	○
	調査書			○	

○：主な評価項目

※卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）は、本学ホームページ（<https://www.juen.ac.jp/050about/010info/policy/R04faculty.html>）をご覧ください。

Ⅱ 募集人員・入学者選抜方法等

1 募集人員

学 部	課 程	入学定員	募 集 人 員		備 考
学校教育学部	初等教育教員 養成課程	160人	前期日程	77人	
			後期日程	33人	
			学校推薦型選抜	50人	

(注) 2年次から、本人の希望と1年次の成績に基づいて、次のいずれかのコースに所属することになります。

詳細については、39ページ「コース・領域の紹介」をご覧ください。

- ・ 学校教育専修
学校教育実践コース，先端教科・領域学習コース，現代教育課題コース，
幼年教育コース，心理臨床コース，教科内容構成コース

2 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

- ・ 一般選抜（前期日程，後期日程）
- ・ 学校推薦型選抜

3 出願資格

(1) 一般選抜

次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テスト(5教科7科目又は6教科7科目(理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目))を受験した者です。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの又は令和5年3月31日までに18歳に達するもの
【上記出願資格⑧により出願する場合の手続きは、10ページのとおりとします。】

(2) **学校推薦型選抜**

次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））を受験する者です。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を令和3年4月から令和4年3月までに卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項等の規定に基づき、令和4年度の学年の途中において高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者を含む。）
- ② 高等専門学校第3学年を令和3年4月から令和4年3月までに修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了した者又は令和5年3月31日までに修了見込みの者

4 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

一般選抜及び**学校推薦型選抜**に出願する者は、次に掲げる令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目）の受験を要します。

教科	科目及び科目選択方法
国語	『国語』
地理歴史	「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」,
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 『倫理, 政治・経済』
理科	a: 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」 から2科目 b: 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目 c: 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」 から2科目 並びに「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目 d: 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目
数学	「数学Ⅰ」, 『数学Ⅰ・数学A』から1科目 ----- 「数学Ⅱ」, 『数学Ⅱ・数学B」, 『簿記・会計」, 『情報関係基礎』から1科目
外国語	『英語』(注5)

(注1) 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。

(注2) 「理科」でa又はbを選択する場合は、「地理歴史、公民」から2科目を選択してください。また、c又はdを選択する場合は、「地理歴史、公民」から1科目を選択してください。

(注3) 「地理歴史、公民」で1科目を選択し、「理科」でcを選択する場合は、理科において同一名称を付した出題科目（「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」）の組合せを選択することはできません。ただし、「地理歴史、公民」で2科目を選択し、「理科」でcを選択する場合は、この限りではありません。この場合における本学の成績利用方法は、(注4) 2. のとおりです。

(注4) [地理歴史，公民から2科目]，[理科からc又はdにより3科目又は2科目]を受験した場合は，理科の科目選択方法に応じて，次の3科目（理科の基礎を付した科目（2科目の合計）を用いる場合は4科目）の成績を用います。

1. 理科cの科目選択方法で，「物理基礎，化学基礎」と「生物」など，異なる名称を付した出題科目を受験した場合。

ア [地理歴史，公民の第1解答科目]

イ [地理歴史，公民の第2解答科目]，[理科の基礎を付した科目]，[理科の基礎を付していない科目]のうち高得点の2科目（理科の基礎を付した科目を用いる場合は3科目）

2. 理科cの科目選択方法で，「物理基礎」と「物理」など，同一名称を付した出題科目を受験した場合。

ア [地理歴史，公民の第1解答科目]

イ [地理歴史，公民の第2解答科目]

ウ [理科の基礎を付した科目]又は[理科の基礎を付していない科目]のどちらか高得点の科目

3. 理科dの科目選択方法で受験した場合。

ア [地理歴史，公民の第1解答科目]

イ [理科dで受験した科目の第1解答科目]

ウ [地理歴史，公民の第2解答科目]又は[理科dで受験した科目の第2解答科目]のどちらか高得点の科目

(注5) 外国語の英語については，「リーディング」及び「リスニング」を課します。

なお，大学入試センターにおいて英語リスニングを免除された者については，「リーディング」のみを課します。

上越教育大学学校教育学部入学資格審査について

7 ページの「3 出願資格 (1)一般選抜 ⑧」における個別の入学資格審査は、出願の前に、入学資格認定のための審査を行うものです。
なお、申請手続きは次のとおりですが、申請には本学所定の用紙等が必要ですので、該当者は事前に本学入試課へ連絡してください。

1 入学資格審査の対象者

本学の学校教育学部入学のために一般選抜の受験を希望し、令和5年3月31日までに18歳に達する者で次のいずれかに該当するものです。

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 上記①以外の者で、学習歴及び社会での実務経験歴や取得した資格等が高等学校を卒業した者と同等以上であることを客観的に確認できる者

2 申請受付期間及び申請書類の送付先等

令和5年1月5日(木)～令和5年1月6日(金)【必着】

申請書類を直接本学へ持参する場合の受付時間は、9時から17時までです。申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし封筒表面に「大学入学資格認定証書交付申請」と朱書してください。なお、受付期限後に到着したものは受理しませんので、郵送日数等を十分に考慮して早めに送付してください。(申請先及び問い合わせ先)

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

上越教育大学入試課入試チーム

電話 025-521-3294 電子メール nyushi@juen.ac.jp

注) 個別の入学資格審査を必要とする者は、必ず事前に入試課入試チームに相談してください。

3 申請書類

次の書類を揃えて申請してください。

(1) 「1 入学資格審査の対象者」の①に該当する者

- ① 入学資格認定申請書(別記様式第1号)
- ② 履歴書(入学資格認定審査用)(別記様式第2号)
- ③ 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
- ④ 当該学校の教育内容等を証明できるもの
- ⑤ 当該学校の卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑥ その他本学が必要と認める書類

(2) 「1 入学資格審査の対象者」の②に該当する者

- ① 入学資格認定申請書(別記様式第1号)
- ② 履歴書(入学資格認定審査用)(別記様式第2号)
- ③ 各種の学校などでの学習歴及び社会での実務経験歴や取得した資格等が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類(学習歴や実務歴が複数にわたる場合は、そのすべてについて提出してください。)
- ④ その他本学が必要と認める書類

4 入学資格審査の方法

審査は、提出された書類に基づき行います。

「1 入学資格審査の対象者」の①に該当する者については、文部科学大臣が定めた「大学入学資格に係る専修学校高等課程の指定に関する実施要項」の要件を準用し審査します。

「1 入学資格審査の対象者」の②に該当する者については、個人の学習歴、あるいは社会における実務経験歴や取得した資格等に基づき総合的に審査します。

5 入学資格審査の結果通知

令和5年1月20日(金)までに申請者宛に郵送により通知します。

また、入学資格を認められた者については、「入学資格認定証書」を交付します。

6 上越教育大学入学者選抜試験の受験

「入学資格認定証書」の交付を受けた者は、本学の一般選抜を受験することができます。

出願の際は、必ず「入学資格認定証書」の写しを出願書類として提出してください。

7 留意事項

この入学資格審査は、本学の判断により実施するものであるため、認定の効力は本学のみです。

Ⅲ 出願に当たっての留意事項

- 1 本学の入学試験の出願方法は「**インターネット出願**」です。
「紙出願」（募集要項に添付の入学志願票等に直接記入する方法）は行っておりません。
- 2 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- 3 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- 4 **本学の前期日程に出願した者は、他の大学・学部の前期日程には出願できません。**
本学の後期日程に出願した者は、他の大学・学部の後期日程には出願できません。
なお、**本学の前期日程と後期日程との併願は、可能です。**
- 5 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合とも）については、1つの大学・学部にも出願することができます。
本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜には出願できません。
※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照
- 6 **国公立大学・学部の学校推薦型選抜に出願する者は、前期日程から1つ、後期日程から1つの、合計2つまでの大学・学部にも出願することができます。**ただし、国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者又は総合型選抜合格者は、出願済みの国公立大学・学部の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。（当該学校推薦型選抜又は総合型選抜を実施する大学・学部の定める学校推薦型選抜又は総合型選抜の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除く。）
- 7 本学又は他の国公立大学・学部の前期日程試験に合格し、令和5年3月15日(水)までに入学手続を行った者は、本学の後期日程試験を受験してもその合格者となることはありません。
- 8 受験に関する詳細については、出願書類を提出した者に対して、本学の受験票とともにインターネット出願サイトに掲載する「受験者心得」を参照してください。
なお、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、試験当日のほか、入学手続の際にも必要ですので、紛失しないように注意してください。
- 9 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- 10 本学が入試を通じて取得した試験成績等の個人情報は、入試のほか、入学後の授業実施計画、学籍管理、入学料等免除の選考、奨学金貸与・給付の選考及び各種統計資料の作成・分析に使用し、これ以外の目的に用いることはありません。
また、個人を特定しない形で統計的な調査に使用することがあります。
- 11 出願書類及び試験成績等の情報のコンピュータ入力については、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

IV 出願手続

1 出願方法

本学の入学試験の出願方法は、「インターネット出願」です。

「紙出願」(募集要項に添付の入学志願票等に直接記入する方法)は行っておりません。

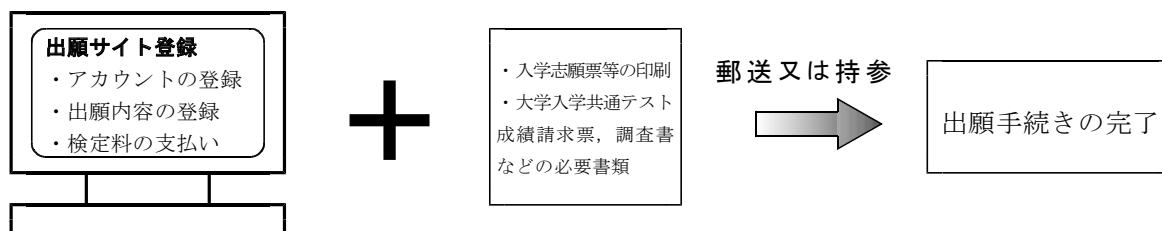
インターネット出願では、学生募集要項(冊子体)の取り寄せが不要(pdfで公開しています)となり、Web入力に際してエラーチェック機能により願書の記入誤りが防げます。また、検定料の支払方法としてコンビニエンスストアやクレジットカード等の利用が可能です。

ご利用にあたってはメールアドレス・パソコン(インターネット接続済)・プリンター(A4出力)が必要です。

インターネット出願において、アカウントの登録、出願内容の登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了ではありません。出願に必要な書類を郵送する必要があります。出願書類の提出期限をよく確認し、郵送に要する日数を考慮したうえで期限内に間に合うよう手続きしてください。

なお、事情によりインターネット出願を利用することができない方は、出願登録期間前に、本学入試課へご連絡ください。

【インターネット出願の流れ】



出願前に募集要項を確認し、必要書類の事前準備をお願いします。

- ・大学入学共通テスト成績請求票
- ・調査書
- ・顔写真データ(ファイル形式はjpgのみ(100KB以上3MBまで))
- ・推薦書(学校推薦型選抜のみ)
- ・自己推薦書(学校推薦型選抜のみ)

1 インターネット出願サイトへアクセス

本学入試情報ホームページ

→ <https://www.juen.ac.jp/060admissions/020faculty/index.html>にある「インターネット出願」のバナーからアクセス

インターネット出願サイト

→ <https://home.postanet.jp/PortalPublic/> からアクセス

※ 「アカウントの登録」については、「インターネット出願登録期間及び検定料支払期間」以外でも可能です。

「出願内容の登録」、「検定料の支払い」及び「入学志願票等の印刷」については、「インターネット出願登録期間及び検定料支払期間」以外では利用できません。

2 出願期間・出願書類提出期間

	インターネット出願登録期間 及び検定料支払期間	出願期間 (出願書類提出期間)
学校推薦型選抜	令和4年12月2日(金)10時から 令和4年12月9日(金)15時まで	令和4年12月2日(金)から 令和4年12月9日(金) 17時必着
一般選抜 (前期日程) (後期日程)	令和5年1月23日(月)10時から 令和5年2月3日(金)15時まで	令和5年1月23日(月)から 令和5年2月3日(金) 17時必着

(注) 出願書類の提出にあたっては、「6 出願書類の提出」を確認してください。

2 出願書類等

(1) 全員が提出するもの

書類等	様式	摘要
①入学志願票	本学所定	インターネット出願サイトから、手続き完了後に出力すること。
②令和5共通テスト成績請求票	大学入試センター所定	<p>大学入試センターから送付された「令和5共通テスト成績請求票」を、上記①の入学志願票の所定の欄に貼り付けること。</p> <p>学校推薦型選抜・・・推薦 国公立推薦型選抜用</p> <p>なお、出願までに手もとに到着しなかった場合は、「未着」の旨のメモ書きを「⑤ 出願書類提出用封筒」に入れて出願し、手もとに届き次第、至急、上越教育大学入試課（〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地）宛てに「書留速達」で郵送すること。</p> <p>前期日程・・・前 国公立前期日程用</p> <p>後期日程・・・後 国公立後期日程用</p>
③調査書※	文部科学省所定	<p>(1) 出身学校長が作成し、厳封したものを提出すること。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、調査書に代えてその合格成績証明書又はその資格を証明する書類を提出すること。 なお、高等学校等に在学したことのある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出すること。</p> <p>(3) 専修学校高等課程修了者等は、調査書に代えてその成績証明書等を提出すること。</p>
④検定料(17,000円)	_____	<p>インターネット出願サイトから、所定の手順により支払手続を行うこと。</p> <p>12～14ページの「1 出願方法」の「4 検定料の支払い」も参照すること。</p> <p>出願受付後においては、既納の検定料は返還しない。</p> <p>ただし、一般選抜の出願受付後に大学入学共通テスト受験科目不足等で、出願無資格者と判明した者については、既納の検定料のうち13,000円を本学が定める方法により返還する。</p>
⑤出願書類提出用封筒	角形2号	<p>インターネット出願サイトから、手続き完了後に「封筒貼付用宛名シート」を出力し、市販の角形2号（縦33cm、横24cm程度）の封筒に貼り付けること。</p> <p>出願書類を郵送する場合は、出願書類を含む封筒の重さに応じた切手を貼り、郵送すること。</p> <p>なお、出願書類を直接持参する場合は、切手は不要となる。</p>

※ 指導要録の保存期間が経過した場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書の提出が困難な場合などは、出願前に上越教育大学入試課（電話：025-521-3294）に問い合わせること。

(2) 学校推薦型選抜の入学志願者全員が提出するもの

書類等	様式	摘要
①推薦書	本学所定	出身学校長が作成し、 <u>密封</u> したものを提出すること。 なお、文書作成ソフトで推薦書を作成しても差し支えない。 様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。
②自己推薦書	本学所定	志願者本人が <u>自筆又は文書作成ソフト</u> で作成したものを提出すること。 様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。

(3) 一般選抜（前期日程）の入学志願者で、面接に関係するもの（提出不要）

書類等	様式	摘要
①集団討論のテーマ	本学所定	出願期間終了後、一週間程度でインターネット出願サイト上にアップロードするため、あらかじめ出力すること。 発表のテーマと留意事項を確認すること。
②発表用のメモ用紙	本学所定	出願期間終了後、一週間程度でインターネット出願サイト上にアップロードするため、あらかじめ出力すること。 発表用のメモとして、試験当日、試験室への持ち込みを可とする。

(4) 一般選抜（前期日程、後期日程）の入学志願者で、該当する者が提出するもの

書類等	該当する者	摘要
①入学資格認定証書の写し	出願資格のうち、 ⑧に基づいて出願する者 (7ページ及び10ページ参照)	本学の個別の入学資格審査を受けて入学資格を認定された者が出願する場合は、入学資格認定証書の写しを提出すること。

V 受験上又は修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害等があることにより、**受験上**又は**修学上**の配慮を必要とする場合は、下記の期日までに本学に申し出てください。

また、日常生活で使用している補聴器、松葉杖及び車椅子等を使用して受験する場合も申し出てください。

※ 受験上の配慮は必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする者は、必ず申し出てください。

(申し出を必要とする一例：高校在学時に、体育の授業等で特別な配慮を受けており、大学での授業においても引き続き特別な配慮を必要とする者等)

申出の時期

- ・学校推薦型選抜 令和4年11月4日(金)まで
- ・一般選抜 令和4年11月25日(金)まで

※ 期日以降に発生した不慮の事故等により、受験上又は修学上の配慮を必要とする場合は、速やかに本学入試課まで連絡してください。

相談の方法

相談申請書(本学所定のもの。本学ホームページからダウンロードできます。)に医師の診断書等必要書類を添付して提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る学校関係者等との面談等を行います。

◆連絡先

上越教育大学入試課

電話 025-521-3294

メール nyushi@juen.ac.jp

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

VI 一般選抜

前期日程

募集人員

77人

入試方法

- 1 大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））及び実技検査等の成績並びに面接の評価結果を総合して、入学者を選抜します。
- 2 **実技検査等**は、次によるものとします。
 - (1) **小論文**
 「思考力、判断力、表現力」を評価するため、小論文を課します。
【思考力、判断力、表現力】
 物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを適切な方法で表現し、他者に伝えることができる。
 - (2) **実技検査**
 「知識・技能」を評価するため、実技検査（音楽・美術・体育のうちから1科目を選択）を課します。
【知識・技能】
 高等学校等における基礎的な知識・技能を十分に修得している。
 音楽・・・音楽表現の基礎的能力と適性をみます。
 美術・・・造形表現の基礎的能力と適性をみます。
 体育・・・運動の基礎的能力と適性をみます。
- 3 **面接**では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」と「人間力」を評価するため、集団面接試験を行います。
【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
 生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。
【人間力】
 教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めていこうとする態度を備えている。
- 4 **面接**は、次によるものとします。
 - ア 面接形式は、受験者5人程度の集団面接とします。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行います。
 - ウ 個別質問、プレゼンテーション、集団討論を行います。
 - エ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。

試験の日程

実施日	時間	試験科目
令和5年2月25日（土）	10:00～11:30(予定)	小論文
	13:00～17:00(予定)	実技検査（音楽）
	13:00～15:00(予定)	実技検査（美術）
	13:00～17:00(予定)	実技検査（体育）
令和5年2月26日（日）	9:00～13:00(予定)	面接

試 験 場

上越教育大学

所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

試 験 の 実 施 方 法

試 験 科 目		実 施 方 法
小 論 文 (全員に課す。)		文章(資料, 図, 表等を示すことがある。)を読み, その内容に関し800字以内で論述する。
面 接 (全員に課す。)		個別質問, プレゼンテーション, 集団討論を行う。 プレゼンテーション, 集団討論では, あらかじめ提示する討論テーマについて, 1人2分から3分で意見を発表した後, それを踏まえてグループ全体で討論する。 集団討論のテーマ及び面接実施方法の詳細については, インターネット出願後に提示する(15ページの「2 出願書類等」の(3)参照)。
実技検査 (音楽, 美術, 体育のうちから1科目を選択する。)	音 楽	<基礎音楽能力テスト> 音程感やリズム感を含む総合的能力をみる。 ①聴いたリズムを打つ。 ②ピアノの音を聴いて, それと同じ高さの声を出す。 ③簡単な旋律の楽譜を見て歌う。
	美 術	<造形表現テスト> 構成する力, 素材への積極的なかかわり, 描画する力を含む総合的な表現力をみる。 ○与えられた複数の描画対象物を自由に配置し, 鉛筆により描画する。 (描画対象物は, 野菜や果物などの自然物, 日用品などの人工物を配付する。 出題例: りんご, れんが, ロープなど)
	体 育	<運動能力テスト> 脚筋力, 調整力及び柔軟性を含む総合的な運動の基礎的能力を次の2種目でみる。 ①立ち三段跳び* ②長座体前屈 ※ 両足を揃えた立位姿勢から, 右足, 左足(または左足, 右足)と接地し, 3歩目に両足で着地する跳躍運動

配 点 等

1 配 点

大学入学共通テストと実技検査等の配点比率は、5：1とします。

配点内訳は、次のとおりです。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とします。

大学入学共通テスト							実技検査等			面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	計	小論文	実技	計	
200	100又は200		100 又は200	200	200	900	90	90	180	段階評価 とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とします。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点満点)を200点満点に換算したものを英語の得点とします。

2 合否判定

大学入学共通テスト、小論文及び実技検査の成績並びに面接の評価結果を総合し、成績の上位から合格者を決定します。

合 格 者 の 発 表

令和5年3月9日(木)

合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類等を送付します。

また、合格発表日の正午(予定)から約1週間、本学のホームページ(<https://www.juen.ac.jp/>)上で、合格者の受験番号を掲載します。なお、これは、情報提供の一環として行うものであり、その安全性を保障することはできませんので、必ず合格通知書で確認してください。

(注) 合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

入 学 手 続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和5年3月13日(月)から令和5年3月15日(水)までです。【必着】

(注) ① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までです。

② 郵送する場合は、書留速達とし、3月15日(水)17時15分までに本学に必ず着くよう郵送日数等を十分考慮して早めに送付してください。

なお、合格者発表日(3月9日(木))から入学手続の最終日(3月15日(水))までの期間が短いので、できるだけ入学手続書類を持参することとし、「3 納付金・提出書類等」の(1)から(3)までのものを前もって用意しておいてください。

2 入学手続場所

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

3 納付金・提出書類等

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 本学の受験票及び令和5年度大学入学共通テスト受験票
- (3) 写真3枚 (上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm)

(4) その他入学手続に必要な書類等（合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。）

(注)

① 前期分の授業料については、令和5年4月以降に代行納付（口座振替）による納付となります。

なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

授業料 前期分 267,900円
[年額 535,800円]

② 入学料及び授業料の金額は、令和4年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。

③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構（JASSO）のWebページにて確認してください。

④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

- (1) 入学手続の際、「令和5年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。
- (2) 令和5年3月15日(水)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。
- (3) 本学へ入学手続を完了した者は、これを辞退して他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
- (4) 他の国公立大学・学部へ入学手続を完了した者は、これを辞退して本学へ入学手続を行うことはできません。
- (5) **入学手続後においては、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。**

そ の 他

- 1 **試験当日は、必ず本学発行の「受験票」及び大学入試センター発行の「令和5年度大学入学共通テスト受験票」を持参してください。**
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

後 期 日 程

募 集 人 員

33人

入 試 方 法

- 1 大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））の成績及び面接の評価結果を総合して入学者を選抜します。
- 2 **面接**では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」と「人間力」を評価するため、主に教職への強い関心・意欲と人間性を高めようとする意志に関して質問する個別面接試験を行います。
【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。
【人間力】
教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めていこうとする態度を備えている。
- 3 **面接**は、次によるものとします。
ア 面接形式は、個別面接とします。
イ 面接は、3人の面接担当者で行います。
ウ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。

試 験 の 日 程

実施日	時間	試験科目
令和5年3月12日（日）	9：00～17：00（予定）	面接

試 験 場

上越教育大学

所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

配 点 等

- 1 **配点**
大学入学共通テストの配点内訳と面接の評価は、次のとおりです。
なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とします。

大学入学共通テスト							面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	計	
200	100又は200	100 又は200	100	200	200	900	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計点（200点満点）とします。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を200点満点に換算したものを英語の得点とします。

2 合否判定

大学入学共通テストの成績及び面接の評価結果を総合し、成績の上位から合格者を決定します。

合格者の発表

令和5年3月22日(水)

合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類等を送付します。

また、合格発表日の正午(予定)から約1週間、本学のホームページ(<https://www.juen.ac.jp/>)上で、合格者の受験番号を掲載します。なお、これは、情報提供の一環として行うものであり、その安全性を保障することはできませんので、必ず合格通知書で確認してください。

(注) 合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和5年3月24日(金)から令和5年3月26日(日)までです。【必着】

(注) ① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までです。

② 郵送する場合は、書留速達とし、3月26日(日)17時15分までに本学に必ず着くよう郵送日数等を十分考慮して早めに送付してください。

なお、合格者発表日(3月22日(水))から入学手続の最終日(3月26日(日))までの期間が短いので、できるだけ入学手続書類を持参することとし、「3 納付金・提出書類等」の(1)から(3)までのものを前もって用意しておいてください。

2 入学手続場所

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

3 納付金・提出書類等

(1) 入学料 282,000円

(2) 本学の受験票及び令和5年度大学入学共通テスト受験票

(3) 写真3枚(上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm)

(4) その他入学手続に必要な書類等(合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。)

- (注)
- ① 前期分の授業料については、令和5年4月以降に代行納付(口座振替)による納付となります。
なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。
授業料 前期分 267,900円
[年額 535,800円]
 - ② 入学料及び授業料の金額は、令和4年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。
 - ③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構(JASSO)のWebページにて確認してください。
 - ④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

(1) 入学手続の際、「令和5年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。

(2) 令和5年3月26日(日)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

- (3) 本学へ入学手続を完了した者は、これを辞退して他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
ただし、本学の「後期日程」の合格者で入学手続を完了した者が、他の国公立大学・学部の「前期日程」の追試験を受験し、合格者となった場合には、この限りではありません。
- (4) 他の国公立大学・学部へ入学手続を完了した者は、これを辞退して本学へ入学手続を行うことはできません。
- (5) 入学手続後においては、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
ただし、「前期日程」の追試験を受験している場合は、入学手続の担当者に申し出をしてください。入学金納入猶予について配慮します。

そ の 他

- 1 試験当日は、必ず本学発行の「受験票」及び大学入試センター発行の「令和5年度大学入学共通テスト受験票」を持参してください。
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

追 試 験(前期日程, 後期日程)

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者への特例措置として、一般選抜（前期日程）及び一般選抜（後期日程）の追試験を次により行います。

受 験 対 象 者

- 1 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- 2 試験日前日までに保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当するとされ、試験日当日に自宅等待機とされている者
- 3 試験日前日までに海外から日本に入国し、試験日当日に自宅等待機とされている者
- 4 試験の前から又は試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある者
- 5 基礎疾患等により重症化しやすい者で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状があるもの
- 6 試験の前から発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続いている者

上記1～6のいずれか一つに該当し、一般選抜（前期日程）又は一般選抜（後期日程）を受験できない場合は、下記の「申請受付」～「申請方法」に基づき申請手続きを行い、本学の許可を受けた者を、追試験の対象とします。

なお、試験当日、試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合等の対応については、別途、本学のホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）等でお知らせします。

申 請 受 付

- 1 本試験の前日までに申請する場合
 - (1) 前期日程
令和5年2月17日(金)～2月24日(金)の9時～17時（土日・祝日を除く）
 - (2) 後期日程
令和5年3月3日(金)～3月10日(金)の9時～17時（土日を除く）
- 2 本試験当日に申請する場合
 - (1) 前期日程
令和5年2月25日(土)8時30分～17時
 - (2) 後期日程
令和5年3月12日(日)8時30分～17時
- 3 申請に関する連絡先（申請の前に、事前に電話連絡をお願いします。）
上越教育大学 入試課入試チーム 電 話 025-521-3294

申 請 書 類

- 1 追試験受験申請書（本学所定の様式）
様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。
- 2 自己申告書（本学所定の様式）
様式は、本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」の「出願書類関係」からダウンロードすること。
- 3 本学の一般選抜（前期日程）または一般選抜（後期日程）の受験票の写し

申請方法

- 1 24ページの「申請受付」の期間・時間内に本人又は代理人（保護者等）が申請すること。
- 2 申請に際して、必ず、事前に、本学入試課（025-521-3294）へ電話連絡すること。
- 3 電話連絡後、速やかに「申請書類」を本学入試課宛てに郵送（書留速達）すること。
- 4 原則として、本学が書類を受領した日の翌日までに審査結果を電話連絡し、追試験受験許可者には、追試験受験許可通知書を郵送します。
 なお、追試験当日までに追試験受験許可通知書の交付が間に合わないと判断したときは、本学入試課から電話連絡を行い、受け渡し方法等について相談します。

連絡先・書類提出先
 〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地
 上越教育大学入試課
 電話 025-521-3294

入試方法

- 1 大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））の成績及び面接の評価結果を総合して入学者を選抜します。
- 2 **面接**では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」と「人間力」を評価するため、主に教職への強い関心・意欲と人間性を高めようとする意志に関して質問する個別面接試験を行います。
【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
 生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。
【人間力】
 教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めようとする態度を備えている。
- 3 **面接**は、次によるものとします。
 ア 面接形式は、個別面接とします。
 イ 面接は、3人の面接担当者で行います。
 ウ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。

試験の日程

実施日	時間	試験科目
令和5年3月22日（水）	9：00～17：00（予定）	面接

試験場

上越教育大学
 所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

配 点 等

1 配 点

大学入学共通テストの配点内訳と面接の評価は、次のとおりです。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とします。

大学入学共通テスト							面 接
国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外国語 (英語)	計	
200	100又は200		100 又は200	200	200	900	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とします。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点満点)を200点満点に換算したものを英語の得点とします。

2 合否判定

大学入学共通テストの成績及び面接の評価結果を総合し、成績の上位から合格者を決定します。

合 格 者 の 発 表

令和5年3月26日(日)

合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類等を送付します。

また、合格発表日の正午(予定)から約1週間、本学のホームページ(<https://www.juen.ac.jp/>)上で、合格者の受験番号を掲載します。なお、これは、情報提供の一環として行うものであり、その安全性を保障することはできませんので、必ず合格通知書で確認してください。

(注) 合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

入 学 手 続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和5年3月29日(水)から令和5年3月30日(木)までです。【必着】

(注) ① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までです。

② 郵送する場合は、書留速達とし、3月30日(木)17時15分までに本学に必ず着くよう郵送日数等を十分考慮して早めに送付してください。

なお、合格者発表日(3月26日(日))から入学手続の最終日(3月30日(木))までの期間が短いので、できるだけ入学手続書類を持参することとし、「3 納付金・提出書類等」の(1)から(3)までのものを前もって用意しておいてください。

2 入学手続場所

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

3 納付金・提出書類等

(1) 入学料 282,000円

(2) 本学の受験票及び令和5年度大学入学共通テスト受験票

(3) 写真3枚(上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm)

(4) その他入学手続に必要な書類等(合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。)

(注) ① 前期分の授業料については、令和5年4月以降に代行納付(口座振替)による納付となります。

なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

授業料 前期分 267,900円
[年額 535,800円]

- ② 入学料及び授業料の金額は、令和4年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。
- ③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構（JASSO）のWebページにて確認してください。
- ④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

- (1) 入学手続の際、「令和5年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。
- (2) 令和5年3月30日(木)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。
- (3) 本学へ入学手続を完了した者は、これを辞退して他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
- (4) 他の国公立大学・学部へ入学手続を完了した者は、これを辞退して本学へ入学手続を行うことはできません。
ただし、他の国公立大学・学部の「後期日程」の合格者で入学手続きを完了した者が、本学の「前期日程」の追試験を受験し、合格者となった場合には、この限りではありません。
- (5) 入学手続後においては、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

そ の 他

- 1 試験当日は、必ず本学発行の「追試験受験許可通知書」、「受験票」及び大学入試センター発行の「令和5年度大学入学共通テスト受験票」を持参してください。
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

追 加 合 格

令和5年3月27日(月)を過ぎて、なお**入学定員に欠員が生じた場合**には、追加合格を次により行います。

追 加 合 格 者 へ の 通 知 等

1 追加合格者への通知

追加合格者には、**令和5年3月28日(火)から令和5年3月31日(金)までの間に入学志願票の連絡先(志願者)に電話で通知します。**

上記期間中は、必ず本人と直接連絡ができるようにしておいてください。

なお、追加合格者の受験番号の発表は行いません。

2 入学の意志確認

通知を受けた者は、入学の意志確認のため、本学が指定する期日までに次の番号に電話で連絡してください。

電 話 025-521-3294 (上越教育大学入試課)

入 学 手 続

入学する意志表示をした追加合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和5年3月29日(水)から令和5年3月31日(金)までです。

受付時間等の詳細については、追加合格通知とともに電話で連絡します。

なお、**入学手続は本人が直接大学に来て行ってください。**

2 入学手続場所

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

3 納付金・提出書類等

入学手続当日は、次の(1)から(3)までのものを必ず持参してください。その他入学手続に必要な書類等は、入学手続当日に配付します。

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 本学の受験票及び令和5年度大学入学共通テスト受験票
- (3) 写真3枚 (上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm)

(注)

① 前期分の授業料については、令和5年4月以降に代行納付(口座振替)による納付となります。

なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

授業料 前期分 267,900円

[年額 535,800円]

② 入学料及び授業料の金額は、令和4年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。

③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及

び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構（JASSO）のWebページにて確認してください。

- ④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

- (1) 入学手続の際、「令和5年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。
- (2) 令和5年3月31日(金)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。
- (3) 本学へ入学手続を完了した者は、これを辞退して他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
- (4) 他の国公立大学・学部へ入学手続を完了した者は、これを辞退して本学へ入学手続を行うことはできません。
- (5) **入学手続後においては、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。**

VII 学校推薦型選抜

募集人員

50人

推薦要件

令和3年4月から令和4年3月までに高等学校等を卒業（修了）又は令和5年3月高等学校等を卒業（修了）見込みの者（8ページの「3 出願資格(2)」参照）で、次の①から③までのすべてに該当し、かつ、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者です。

なお、各出身学校長が推薦できる人数の制限はありません。

- ① 出身学校長が、初等教育教員になるためにふさわしい意欲、資質、能力、適性等を有する者として、責任をもって推薦する者
- ② 令和5年度大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））を受験する者
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

（注）上記の推薦要件に該当しない者については、出願書類を受理しません。

入試方法

- 1 出身学校長の推薦に基づき、面接及び大学入学共通テスト（5教科7科目又は6教科7科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、5教科8科目又は6教科8科目））の成績により、入学者を選抜します。
- 2 **面接**では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」と「人間力」を評価するため、高等学校等の段階での経験・活動実績を踏まえて総合的に質問します。
また、推薦書では「知識・技能」と「思考力、判断力、表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、自己推薦書では「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」と「人間力」を評価します。
【知識・技能】
高等学校等における基礎的な知識・技能を十分に修得している。
【思考力、判断力、表現力】
物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを適切な方法で表現し、他者に伝えることができる。
【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
生活や社会、環境の中に問題を見出し、多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていくことができる。
【人間力】
教員を目指す強い意志を持ち、自分らしい生き方を教職との関係において追究し、人格及び感性を高めていこうとする態度を備えている。
- 3 **面接**は、次によるものとします。
ア 面接形式は、個別面接とします。
イ 面接は、3人の面接担当者で行います。
ウ 面接は、推薦書、自己推薦書の内容に加え、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価します。

試験の日程

実施日	時間	試験科目
令和5年1月25日(水)	9:00～17:00(予定)	面接

試験場

上越教育大学

所在地：新潟県上越市山屋敷町1番地

配点等

1 配点

大学入学共通テストと面接の配点比率は、10：3とします。

配点内訳は、次のとおりです。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とします。

大学入学共通テスト							面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	計	
200	100又は200		100 又は200	200	200	900	270

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とします。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点満点)を200点満点に換算したものを英語の得点とします。

2 合否判定

面接及び大学入学共通テストの成績を総合し、成績の上位から合格者を決定します。

なお、面接の成績が配点の50%未満の場合には、合格者としません。

合格者の発表

令和5年2月14日(火)

受験者及び出身学校長あてに合否の通知を行い、合格者には入学手続きに必要な書類等を送付します。

また、合格発表日の正午(予定)から約1週間、本学のホームページ(<https://www.juen.ac.jp/>)上で、合格者の受験番号を掲載します。なお、これは、情報提供の一環として行うものであり、その安全性を保障することはできませんので、必ず合格通知書で確認してください。

(注) 合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。

1 入学手続期間

令和5年2月18日(土)から令和5年2月20日(月)までです。【必着】

(注) ① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までです。

② 郵送する場合は、書留速達とし、2月20日(月)17時15分までに本学に必ず着くよう郵送日数等を十分考慮して早めに送付してください。

なお、合格者発表日(2月14日(火))から入学手続の最終日(2月20日(月))までの期間が短いので、できるだけ入学手続書類を持参することとし、「3 納付金・提出書類等」の(1)から(3)までのものを前もって用意しておいてください。

2 入学手続場所

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

3 納付金・提出書類等

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 本学の受験票及び令和5年度大学入学共通テスト受験票
- (3) 写真3枚(上半身無帽正面向 縦4cm×横3cm)
- (4) その他入学手続に必要な書類等(合格通知書送付時に同封する入学手続関係書類等を参照してください。)

(注)

① 前期分の授業料については、令和5年4月以降に代行納付(口座振替)による納付となります。

なお、授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

授業料	前期分	267,900円
	[年額]	535,800円]

② 入学料及び授業料の金額は、令和4年度入学者用の金額であり、今後改定される場合があります。

③ 高等教育の修学支援新制度では、給付型奨学金のほか、入学料及び授業料の減免制度があります。新制度の利用を検討されている方は、支援対象者の要件等、日本学生支援機構(JASSO)のWebページにて確認してください。

④ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

4 留意事項

- (1) 入学手続の際、「令和5年度大学入学共通テスト受験票」に大学名等を押印したものを、入学手続完了済証とします。
- (2) 学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られないので注意してください。ただし、次項の「入学辞退手続」により本学への入学辞退について学長の許可を得た者は、この限りではありません。
- (3) 令和5年2月20日(月)までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。この場合も、他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られないので注意してください。
- (4) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (5) **入学手続後においては、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。**

入学辞退手続

学校推薦型選抜の合格者が特別の事情により本学に入学することが困難となった場合には、当該者を推薦した出身学校長が「推薦入学辞退願」(本学所定のもの)を令和5年2月20日(月)16時までに本学に提出し、本学学長の許可を得なければなりません。

提出先：上越教育大学 教育支援課教務支援チーム 電話 025-521-3278

そ の 他

- 1 試験当日は、必ず本学発行の「受験票」及び大学入試センター発行の「令和5年度大学入学共通テスト受験票」を持参してください。
- 2 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。

VIII その他

大規模災害で被災した志願者への検定料等免除

上越教育大学では、東日本大震災、長野県北部地震、福島第一原子力発電所の事故、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号等（「令和元年台風第19号等」は、令和元年8月13日から9月24日までの暴風雨及び豪雨並びに台風第19号をいう。以下同じ。）又は令和2年7月豪雨で被災した方の進学機会の確保を図る観点から、令和5年度学校教育学部入学試験の実施に当たり、下記のとおり特別措置を実施します。

記

1 特別措置の内容

令和5年度上越教育大学学校教育学部入学試験（一般選抜（前期・後期）及び学校推薦型選抜）に係る検定料（17,000円）の全額免除、入学料及び授業料の全額又は半額の免除

2 免除の対象者

- (1) 東日本大震災、長野県北部地震、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号等又は令和2年7月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
 - ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
 - ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合
- (2) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

3 免除方法

検定料の免除については、出願後の申請により還付します。
したがって、出願時には、必ず検定料の払込が必要となります。
入学料及び授業料の免除については、入学手続き時にお知らせします。

4 申請方法

「検定料免除許可申請書 兼 還付請求書」（本学のホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）からダウンロードしてください。）に証明書類を添付の上、申請してください。
（必要な証明書類）

免除対象	必要書類
主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	り災証明書（写し可）
主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書（写し可）

5 検定料免除の申請期間

出願後 ～ 令和5年2月28日（火）（消印有効）

6 検定料免除申請書の提出先

上越教育大学入試課
〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地
※ 封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書してください。

7 問い合わせ先

- ① 検定料免除に関すること
上越教育大学入試課（電話025-521-3294）
- ② 入学料及び授業料の免除に関すること
上越教育大学学生支援課（電話025-521-3286）

入試の個人成績等の開示

本学では、令和5年度における一般選抜（前期日程、後期日程）及び学校推薦型選抜の個人成績及び調査書を**本人に限り**次のとおり開示します。

1 申請受付期間

令和5年5月8日(月)～令和5年5月19日(金)

- ・ 窓口での申請受付は、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の9時から17時までです。
- ・ 郵送による申請は、5月19日(金)本学到着分まで受け付けます。

2 申請方法

- (1) 入試成績等開示申請書（本学所定の用紙）の請求
用紙は、令和5年5月8日以降に窓口（本学入試課）で請求するか、本学ホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）からダウンロードしてください。

- (2) 開示の申請

<窓口への持参による申請>

次のものを持参してください。

- ① 入試成績等開示申請書
- ② 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票（コピー不可）
※ 受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を持参してください。
- ③ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、519円分の郵便切手を貼り付けたもの）

<郵送による申請>

次のものを必ず「書留」で郵送してください。

- ① 入試成績等開示申請書
- ② 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票（コピー不可）
※ 各受験票は返却します。
- ③ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、519円分の郵便切手を貼り付けたもの）

(注) 申請は本人に限ります。代理人又は電話での申込みには応じません。

3 開示内容

令和5年度入試に係る次の内容を開示します。

- (1) 得点等

- ① 一般選抜

本学が判定に利用した大学入学共通テストの教科・科目ごとの得点及び合計点並びに一般選抜の試験区分ごとの得点及び面接の評価結果を開示します。

- ② 学校推薦型選抜

本学が判定に利用した大学入学共通テストの教科・科目ごとの得点及び合計点並びに面接の得点を開示します。

- (2) 順位

各入試の順位を開示します。

- (3) 調査書

「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄を除き開示します。

4 開示方法

申請時に提出された返信用封筒により、後日「書留」により開示内容を郵送します。

※ 詳しくは、本学ホームページ（<https://www.juen.ac.jp/>）の「入試情報／学校教育学部／試験情報」→「個人成績等の開示」をご覧ください。

出願状況等の提供

本学では、令和5年度入試の出願状況等について、次のとおり本学ホームページ (<https://www.juen.ac.jp/>) に掲載します。

- ・ 学校推薦型選抜の出願状況（出願者数及び倍率）
掲載期間：令和4年12月12日(月)午前9時～令和5年1月4日(水)
- ・ 一般選抜（前期日程，後期日程）の出願状況（出願者数及び倍率）
掲載期間：令和5年1月24日(火)午前9時～令和5年2月6日(月)

麻疹等感染症の抗体検査とワクチン接種にかかる証明書の提出

1 麻疹（はしか）の抗体陽性を示す証明書の提出（必須）

本学では、感染拡大を未然に防止するため、及び適切な教育研究環境を確保するため、入学時に、麻疹（はしか）について「抗体」を有していることの証明書を提出していただくことにしています。

2 風疹，水痘，ムンプス（おたふく風邪）についての勧奨（任意）

風疹，水痘，ムンプス（おたふく風邪）についても、麻疹（はしか）と同様の目的で抗体の有無を検査していただき、検査の結果，陰性又は低抗体価であった場合にはワクチンを接種していただくことをお勧めします。

※ 上記1，2の抗体検査についての詳細は，入学手続の際に改めてご案内します。

教育実習等に係る費用負担

本学の教育実習は附属学校園（上越市）のほか，上越市，妙高市，糸魚川市及び柏崎市の幼稚園・保育園・こども園，小学校，中学校，特別支援学校から連携協力を受けており，学生は本学の指定する学校園で教育実習を行うことになります。

大学所在地から実習校園までの距離は，指定された学校園ごとに様々です。遠方の学校では，おおよそ上越市内で30km，妙高市内で35km，糸魚川市内及び柏崎市内で45kmの距離があり，公共交通機関又は自家用自動車を利用していただくことになります。

なお，教育実習に係る交通費，教育実習のための教科書（教育実習ハンドブック含む）及びその他教育実習に必要なものの購入は自己負担となります。

また，本学は養成定員20人の指定保育士養成施設として認可されており，保育実習を含む定められた科目を修得することで，保育士となる資格が得られます。教育実習と同様に保育実習に係る交通費等は自己負担になります。

ノート型パーソナルコンピュータの所持

本学では、教育・研究におけるICT（情報通信技術）活用を積極的に推進するとともに、学校における教育活動においてICTを一つ的手段として活用し、効果的で魅力的な授業実践を通して児童・生徒の確かな学力の習得を図ること、及び、ICTを校務処理に活用し、効率的な学校運営を行うことなど、ICT活用指導力を身に付けた教師の育成を図っていきたいと考えています。

このため平成17年度入学生からノート型パーソナルコンピュータを所持いただき、このコンピュータを活用できるよう、図書館や食堂を含む学内の教育空間のほぼ全域に無線LAN環境を整備し、学生はどこでも自由にインターネットに接続し、学習できるようになっています。

なお、入学に際して、ご用意いただくノート型パーソナルコンピュータの仕様や入学後の支援、その他必要な事項については、入学手続の際に改めてご案内します。

体温計とマスクの所持

本学では、学生自身の体調管理、疾病等の早期発見・早期治療のため、体温計の所持と、感染症拡大防止のため、マスクの所持を勧めています。

キャンパス敷地内全面禁煙

本学では、受動喫煙を防止し、学生及び教職員等の健康を守るため、また、公立学校等における敷地内全面禁煙の実施状況を踏まえ、将来教育現場に就職することとなる学生に対し、在学中に喫煙習慣を持たせないための環境を整備するため、キャンパス敷地内全面禁煙（加熱式タバコを含む。）としています。

多目的トイレの設置

本学では、身体に障害を持つ方及び性の多様性（SOGIE）に配慮して多目的トイレを設置しています。

なお、本学におけるSOGIEに関する対応ガイドラインは、本学のホームページで公開しています。

(https://www.juen.ac.jp/090campus/010life/070consul/files/sogie_gide.pdf)

設置場所は、次のとおりです。

- ・人文棟 1 階
- ・自然棟 1 階
- ・美術棟 1 階
- ・講堂
- ・大学会館 1 階
- ・附属図書館 2 階
- ・音楽棟 2 階
- ・体育棟 1 階, 2 階
- ・特別支援教育実践研究センター 1 階
- ・学校教育実践研究センター 1 階（西城地区）

本学に関する問い合わせ

学生募集要項の請求，出願方法及び入学手続等についての照会は，下記のそれぞれの担当に連絡してください。

学生募集要項（PDF版）は，本学ホームページから閲覧・ダウンロードできます。（PDF版も冊子体も同じ内容です。）また，大学案内は本学ホームページでご覧いただけます。

なお，学生募集要項又は大学案内の冊子体を希望する場合は，テレメール，モバっちょ及び電話等で請求できます。請求方法は，本学のホームページを参照するか，下記の担当に問い合わせてください。

- (1) 学生募集要項又は大学案内の請求及び出願方法等に関すること

上越教育大学 入試課

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

電話 025-521-3294 メール nyushi@juen.ac.jp

<https://www.juen.ac.jp/>

- (2) 入学手続に関すること

上越教育大学 教育支援課教務支援チーム

電話 025-521-3278

コース・領域の紹介

上越教育大学は、学生が、初等教育全般にわたる総合的な理解を深め、初等教育教員として必要な資質能力を培うとともに、さらに特定の分野の専門性を深め、中等教育をも見据えて力量を高めることができるよう、次の各コース・領域を設けています。

学生は、2年次以降、本人の希望と1年次の成績に基づいて決定されたコース・領域に所属し、そのコース・領域に応じて、それぞれ所定の授業科目を履修することになります。

コース・領域名及び標準学生数は次のとおりです。

なお、教科内容構成コース・保健体育領域については、保健分野も含んだ領域となっています。

専 修	コ ー ス	領 域	標 準 学 生 数
学 校 教 育 専 修	学 校 教 育 実 践	教科教育実践 学級経営実践	約20人
	先端教科・領域学習	小学校英語 プログラミング教育 教科横断 学習支援	約10人
	現代教育課題	学習臨床・授業研究 発達と教育連携 道徳・生徒指導	約25人
	幼 年 教 育	幼 年 教 育	約9人
	心 理 臨 床	臨 床 心 理	約6人
	教 科 内 容 構 成	国 語 英 語 社 会 数 学 理 科 音 楽 美 術 保 健 体 育 技 術 家 庭	約90人

学生は、所定の卒業要件単位を修得することによって、全学生が学士（教育学）の学位を受けるほか、小学校教諭一種免許状を取得できます（幼年教育コースに所属する学生の場合には、幼稚園教諭一種免許状も併せて取得できます）。その上に所要の単位を修得することによって、幼稚園教諭の一種か二種の免許状、特定教科の中学校教諭の一種か二種の免許状、特定教科の高等学校教諭の一種免許状を選択して取得することができます（ただし、授業時間割の制約上、希望する免許状が取得できないこともあります）。

○卒業要件に含まれる免許状

小学校教諭一種免許状

幼稚園教諭一種免許状（幼年教育コース）

○履修の仕方によって取得可能な免許状

幼稚園教諭一種免許状

中学校教諭一種免許状（国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語）

高等学校教諭一種免許状（国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，保健体育，保健，家庭，情報，英語）

令和 4 年度入試合格者成績情報

日 程 ・ 試 験 の 区 分		配点	令和 4 年度合格者			
			最高点	最低点	平均点	
前期日程	大学入学共通テスト	900	599点	474点	514.7点	
	個別学力検査等	小論文	90	68点	45点	55.7点
		実技検査	90	90点	23点	60.3点
後期日程	大学入学共通テスト	900	593点	516点	547.3点	
学校推薦 型選抜	大学入学共通テスト	900	650点	433点	506.6点	
	面接	270	262.8点	169.2点	222.9点	

令和 4 年度入学試験状況

区分	難 員	応 募 者	受 験 者	当初合格者	当初手続者	追加合格	追合手続	合格者総数	入学者数
推薦	50	100 (71)	99 (70)	50 (40)	50 (40)			50 (40)	50 (40)
前期	77	208 (114)	142 (68)	88 (37)	83 (36)			88 (37)	83 (36)
後期	33	475 (264)	105 (63)	44 (27)	33 (19)			44 (27)	33 (19)
計	160	783 (449)	346 (201)	182 (104)	166 (95)			182 (104)	166 (95)

() 内は女子で内数

令和4年度 上越教育大学入学者選抜試験

試 験 問 題

一般選抜（前期日程）	一般選抜（後期日程）	学校推薦型選抜
小論文 小論文出題の意図 小論文採点基準 実技検査（音楽） 実技検査（美術） 実技検査（体育） 面接における質問事項等	面接における主な質問事項	面接における主な質問事項

※ 上越教育大学では、過去3年分の問題をホームページに公表しています。

本学ホームページ「入試情報／学校教育学部」→「過去の試験情報／過去の試験問題」をご覧ください。

(<https://www.juen.ac.jp/060admissions/020faculty/080examold/exam/index.html>)

小論文試験問題

小論文試験問題出題の意図

10代の処方薬乱用が問題となっている。2018年度に行われた全国の有床精神科病院を対象とした調査からは、主たる乱用薬物の47.1%が処方された睡眠薬・抗不安薬、および市販薬であることが明らかにされている。中高生は授業のカリキュラムの中で薬物乱用防止教室を受けているが、薬物乱用防止教室の大部分は「ダメ。ゼッタイ。」の考えに基づくものである。しかし、10代で問題となる中心的な薬物が合法薬物であることを踏まえると、薬物乱用について違法か合法かに焦点を当てた既存のアプローチには限界がある。

そこで、前述の薬物乱用防止教室とは異なるアプローチがあることを示唆する文章を提示することで、自身が経験してきたような視座とは異なる意見に触れたときに、受験者が相手の意見を的確に理解した上で、自分の立場を明らかにし、そして、どのように行動するかまでの一連の流れを表現させる。

以上により、思考力、判断力、表現力をみようとするとするものである。

注意事項

- 一 解答を始める前に、解答用紙に受験番号と氏名を正確に記入すること。
- 二 解答は、「H、F、HB」の黒鉛筆又はシャープペンシルで記入すること。
- 三 印刷が不鮮明な場合を除いて、質問には一切応じない。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に縦書きで記入すること。下書き用紙での解答は無効である。
- 五 試験終了までに、下書き用紙から解答用紙に転記できないことのないよう、下書きと解答の時間配分を十分考えて解答すること。
- 六 試験終了後は、解答用紙だけを提出すること。
- 七 問題用紙と下書き用紙は、各自持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

大嫌いな薬物乱用防止講演ではありますが、それでも立場上、依頼されると、断りにくいのも事実です。それで、かつては私も、気乗りしないのを我慢して、あちこちの中学校や高校に赴き、例の「ダメ。ゼッタイ。」的な講演をしていた時期がありました。

その際、なかなか意義が見出せず、講演するモチベーションが盛り上がりがない自分を少しでも鼓舞すべく、講演先の中学校や高校の生徒を対象として、無記名の自記式アンケート調査を行うようにしていました。しかし意外にも、そのアンケート結果は、大きな衝撃とともに、薬物乱用防止教育のあり方を考えるうえでの重要なヒントを与えてくれたのです。

アンケート結果が明らかにした事実は以下のようなものでした。まず、生徒の約一割は、リストカットなどの自傷行為におよんだ経験があったということです。そして、その一割の自傷経験のある生徒は、他の生徒に比べて、自尊心尺度の得点が低く（自尊心が低く）、早くから飲酒や喫煙の経験がある者、また、市販の鎮痛薬や風邪薬をひそかに乱用した経験を持つ者が多いということでした。さらに、彼らのなかには、身近な知り合いに大麻や覚せい剤、シンナーといった違法薬物を使った人がいる者、あるいは、自身もそうした薬物の誘いを受けた経験のある者も多く含まれていたのです。こうした結果は、この自傷経験のある一割の生徒たちこそが、将来、薬物乱用のハイリスク群であることを示唆していました。

しかし、そうした結果よりもさらに衝撃を受けた結果がありました。そのアンケート調査の末尾には、私が行った、「ダメ。ゼッタイ。」的な薬物乱用防止講演に関する感想を書くための自由記載欄がありました。その結果を見て、私は愕然としたのです。

というのも、大半の生徒たちが、私の講演について「薬物は怖いと思った」「絶対に手を出さないと決心した」「薬物を使う奴はばかだ」など、ほぼこちらの期待通りの模範的な感想を書いていたのに対し、自傷経験のある一割の生徒たちの感想はというと、そろいもそろつて、「自分の身体を傷つけるだけで、人を傷つけているわけじゃないのだから、薬物を使いたい人は勝手に使えばいい」——これは、治療を拒む薬物依存症患者の決まり文句です——という言葉を書き連ねていたからです。

「もしかすると」と、そのとき私は考えました。「私の「ダメ。ゼッタイ。」的な講演は完全に無駄だったのではないかと。すでに飲酒や喫煙、市販薬の乱用を通じて、「気分を変える薬物」に対する心のハードルが下がっていて、その気になれば薬物を入手できそうな危なっかしい人間関係のなかにいる生徒、そして、すでに自分の身体を傷つけている子どもたち——この子たちにこそ、私はメッセージを届けなければならなかったはずです。それなのに、そのもくろみは見事に失敗したことになります。

おそらく自傷経験のない九割の子どもたちは、少なくともこの安全な日本という国のなかでは、私の講演など聞かなくとも、生涯、薬物とは縁のない生活を送るでしょう。その一方で、自分の健康を害することに抵抗感の乏しい一割の子どもたちは、私の講演を聞こうが聞かまいが、やっばり薬物に手を出すのではないのでしょうか。このことは何を意味しているのでしょうか。そうです、「ダメ。ゼッタイ。」では効果がない、つまり「ダメ。ゼッタイ。」ではダメだということです。

（松本俊彦著『薬物依存症』二〇一八年より

なお、出題にあたり一部表記を変更した箇所がある。）

設問

この文章は、薬物依存研究分野の最前線で活躍する医師によって記述されたものです。はじめに、著者の述べていることを二〇〇字程度で要約しなさい。次に、著者の述べていることを踏まえて、傍線部に示されるような中高生がいた場合にどのように関わるか、あなたの考えを六〇〇字程度で述べなさい。全体で八〇〇字以内（厳守）とします。

小論文試験問題採点基準

採点方法

複数の採点者が以下の採点基準に従い、各自90点満点で採点し、その平均点を受験者の得点とする。

採点基準

1 思考力

著者が経験した「ダメ。ゼッタイ。」の方針に基づく薬物乱用防止講演における中高生の反応を的確に読み解き、既存の薬物乱用防止教室のあり方の限界を理解できているか。

2 判断力

前述の「ダメ。ゼッタイ。」の方針に基づく薬物乱用防止教室の限界に言及する見解に触れた際に、著者の意図を的確に理解した上で、改めて自分の立場を明確にし、論じることができているか。

3 表現力

薬物乱用防止講演のメッセージが届きにくいと考えられる、アルコールや市販薬などの合法薬物を乱用する中高生の特徴を理解した上で、このような特徴を有する中高生に対する具体的な関わり方について明瞭かつ論理的に記述できているか。

実技検査（美術）試験内容及び採点の観点

○ 造形表現テスト

問題

配付されている描画対象物（食パンとマグカップとレモンとリボン）を下敷き用紙上に自由に配置し、解答用紙に鉛筆で描画しなさい。

- ① 解答用紙は、縦に使っても横に使ってもよい。
- ② 対象物は、すべてが少しでも見えるように、下敷き用紙上に配置すること。
- ③ 下敷き用紙は、折り曲げたり、切ったりしてはいけません。
- ④ 画鋸は、解答用紙を固定するのに用いること。
- ⑤ 配置した対象物は、試験終了後もそのままにしておくこと。

注意事項

1. 机の上には次のものが置いてあります。監督者の指示に従って確認し、不足のものや破損したものがあれば、手を高く挙げなさい。

[用紙] 解答用紙 1枚, 下敷き用紙 1枚
[描画対象物] 食パン 1斤, マグカップ 1個, レモン 1個,
リボン 1本
[用具] 2H, HB, 2B, 4B, 6Bの黒鉛筆 各1本,
消しゴム, 鉛筆削り 各1個,
画板 1枚,
画鋸 4個

2. 指示に従って、受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
3. 試験終了後、問題用紙は持ち帰りなさい。

採点の観点

以下の4項目の観点を中心に総合的に評価する。

- (1) 構成の工夫や広がりが見られるか。
- (2) 素材を生かした表現を行っているか。
- (3) 描画材である鉛筆による表現の幅が見られるか。
- (4) 表現しようとする思いや考えを伝えようと努力しているか。

令和4年度 上越教育大学 一般選抜（前期日程）

実技検査（体育）試験内容及び採点の観点

○ 運動能力テスト

脚筋力，調整力及び柔軟性を含む総合的な運動の基礎的能力を次の2種目でみる。

- ①立ち三段跳び※ ②長座体前屈

※ 両足を揃えた立位姿勢から，右足，左足（または左足，右足）と接地し，3歩目に両足で着地する跳躍運動。

採点の観点

運動の基礎的能力の観点から評価し，入学後の学習に必要な適性をみる。

令和4年度 上越教育大学 一般選抜（前期日程）

面接における質問事項等

個別質問

あなたが教師を目指す理由と，教師という仕事の魅力を話してください。

発表のテーマ

「ネット社会」においては大量かつ多様な情報が発信されています。それは新しいものを生み出す素地となり得る一方，意見の衝突や対立などを引き起こす可能性があります。あなたが教師だとしたらこうした状況を踏まえて，情報の受発信について小学生に対してどのように指導しますか。

集団討論の目標

「ネット社会」における意見の受発信について，小学生に伝えたいポイントをまとめた上で，それをどのように伝えたらよいか討論すること。

令和4年度 上越教育大学 一般選抜（後期日程）

面接における主な質問事項

- あなたはどのような教師になりたいと考えていますか。自分の長所や経験などと関連させてお話しください。
- あなたは教師になったあと、教師として成長するためにどのような課題を設定し、その解決のために取り組んでいこうと考えていますか。あなた自身の考えをお話しください。
- 大学生活の中で、主体性を持って、様々な人々と協働する活動をあなたが企画することになりました。あなたが考える企画をお話しください。
- 本学には外国からの留学生や現職教員の大学院生など、様々な大学生や大学院生がおり、一緒に学んでいます。多様な人たちと共に学んだり生活したりする中で、将来教師になるあなたは、どのようなことを経験してみたいですか。

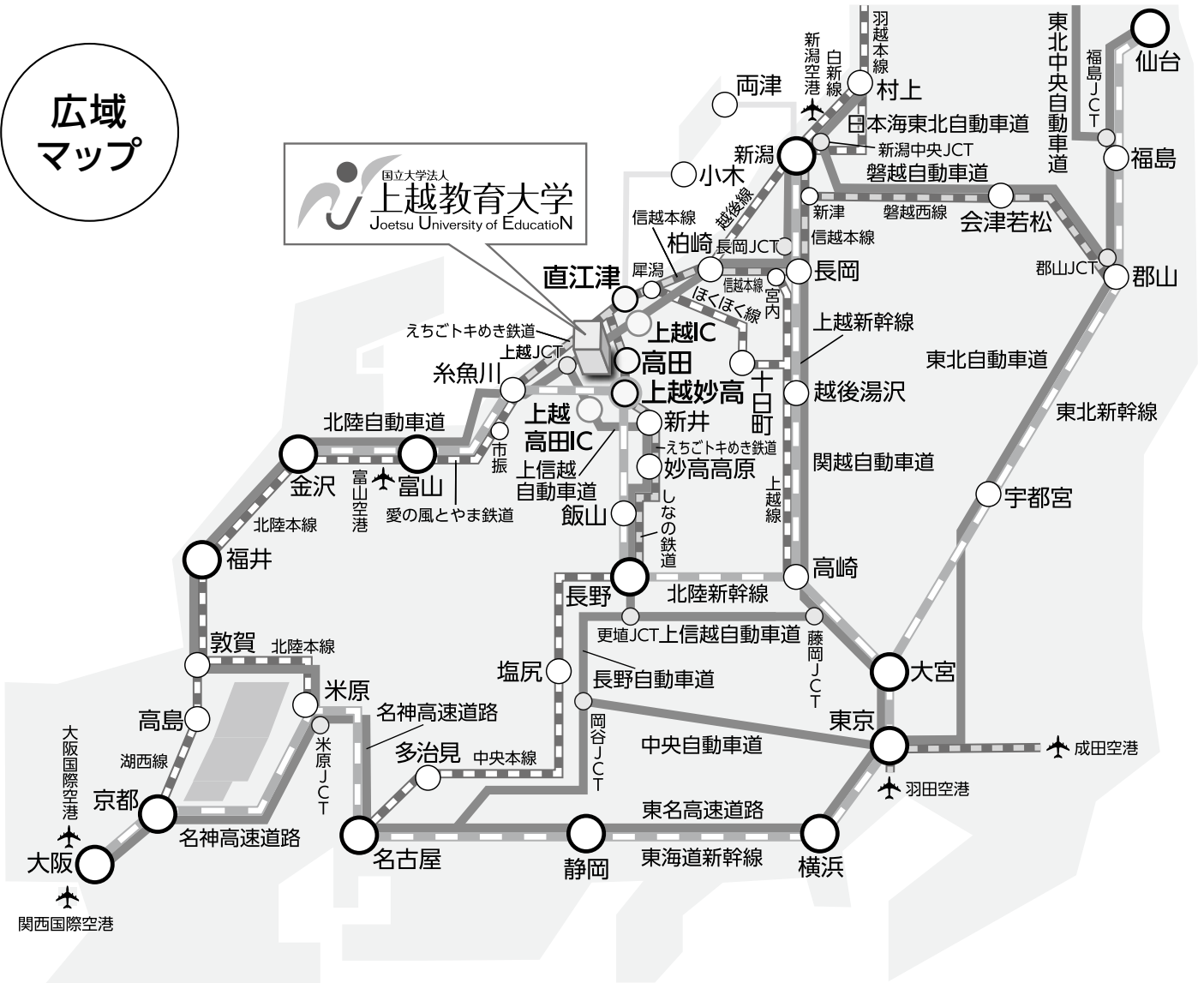
令和4年度 上越教育大学 学校推薦型選抜

面接における主な質問事項

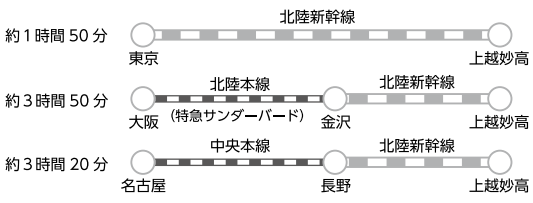
- あなたが教師を目指して本学に入学しようと思ったのはなぜですか。
- 超高齢社会を迎えている日本においては、人生100年時代と言われています。このことを踏まえた場合、今後、学校はどのような役割を担っていくと思いますか。あなたの考えをお話しください。
- 現在の学校や教育が抱えている問題の中からあなたが関心を持っているものを一つ選び、そのことについてあなたが教師だとしたら具体的にどのように取り組みますか。

本学へのアクセス

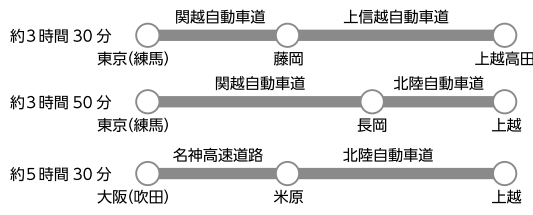
広域マップ



電車でのアクセス



車でのアクセス



キャンパス周辺マップ



- 上越妙高駅から
 - [タクシー] 上越妙高駅前から乗車(約20分)
 - [バス] 上越妙高駅から
 - [36]山麓線乗車,「教育大学東」下車(約20分,平日のみ運行,1日3便)
 - [鉄道] えちごトキめき鉄道(妙高はねうまライン)の下り線に乗車(約10分),「春日山駅」下車,徒歩で約25分(2.2km)
- 高田駅から
 - [タクシー] 高田駅前から乗車(約10分)
 - [バス] 高田駅近くの「本町六丁目」から
 - [5]教育大学線乗車,「教育大学」下車(約15分)
- 直江津駅から
 - [タクシー] 直江津駅前から乗車(約10分)
 - [バス] 直江津駅前から
 - [5]教育大学線乗車,「教育大学」下車(約20分)
 - [バス] 直江津駅前から
 - [36]山麓線乗車,「教育大学東」下車(約15分,平日のみ運行,1日3便)



2023

学生募集要項

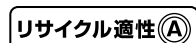
令和4年11月発行

編集発行 ■ 上越教育大学入試課

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

tel.025-521-3294

<https://www.juen.ac.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。